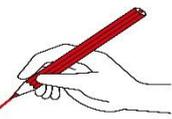


Move Mountains

5年生通信

3月11日97号



○大切な人を想う日

3月11日に起きた出来事を風化させない。そのためにできることを毎年考えています。必ず用いるのが「岩手日報」の特集記事です。

2020年の記事が胸に刺さります。

<https://www.iwate-np.co.jp/content/taisetunahito-omouhi/>

きょうは頑張って
震災12日前の2月27日
結納に出発する直前に実家で、婿がかけてくれた言葉
尾野りあさん 当時24歳 > 著

じゃあ、またな。
来週ね
震災5日前
水上山に登った後の別れ際だった
今野のりさん 当時27歳 > 著

ありがとう
父の誕生日の3月4日。
大好きだったエビフライと寿司を届けた
佐藤三貴さん 当時24歳 > 著

うん、おいしい
3月10日。
息子の15歳の誕生日に焼肉屋で
「おいしいかな」と聞いて、
返ってきた言葉だった。
尾野りあさん 当時24歳 > 著

今夜は
ダンスあるからね。
遅くなるよ
3月11日の朝。出勤前に
村上由衣さん 当時19歳 > 著

でも、最後の言葉。
日常の言葉。
震災で亡くなった方々の、
震災5日前
長男の岩手県大卒業式後の家族での食事。ほつりと
息子を誇りに思っていたのかな、と感じている
尾野りあさん 当時24歳 > 著

またね
普段の会話をした
尾野りあさん 当時24歳 > 著

ありがとう
その時なぜか言われたことが
心に残っている
尾野りあさん 当時24歳 > 著

はーい
3月11日の朝。
喜んでた食卓の厨房で
「いってまます」と
職場に行くときだった
尾野りあさん 当時24歳 > 著

ありがとう
震災数日経った大きな地震があった日。
介護のあとに
その時なぜか言われたことが
心に残っている
尾野りあさん 当時24歳 > 著

うん
3月11日の朝。
「忘れものないか」と聞いたら
尾野りあさん 当時24歳 > 著

大丈夫だよ、
大丈夫だよ、
大丈夫だよ、
3月11日
姉の病院へ帰難いに行くとき
尾野りあさん 当時24歳 > 著

気をつけていっておいで
尾野りあさん 当時24歳 > 著

大切な人を想う日 検索



日常の言葉が、

「うん」「はーい」「いってらっしゃい」が、
最後の言葉になるかもしれない。

中には、喧嘩して「ごめんね」が言えずに後悔を抱え続けている人もいます。

大切な人に「ごめんね」を言う日にも。

3月11日を、大切な人に「ごめんね」を言う日にも。

悪質な喧嘩をしたまま大切な人と会えなくなる。その後悔は一生消えない、と言われる。二度を会えない人話す「嵐の電話」(岩手県大船町)に置かれたノートにもなくさんの後悔が書かれていました。3月11日を、大切な人に「ごめんね」を言う日にも。

ありがとうを伝える日はたくさんあるけれど、言われた人も言った人も心が軽くなり後悔をひとつ減らせる、そんな日があっても良いのではないのでしょうか。明日はきっとやってくる。でも、明日が来るのは当たり前ではない。言えなかった「ごめんね」を、どうか今日、大切な人に伝えてください。言えなかった「ごめんね」を書き込めるサイト「ごめんねポスト」をつくりました。

ごめんねを言う日をつけたSNS投稿も募集しています。

ごめんねを言えずに別れてしまう。その後悔は一生消えない。

ごめんねポスト

わたしのごめんねをここに投稿する

SNSで投稿するなら #ごめんねを言う日

1年に1度でも、じっくりと考える機会にしたいです。

3月11日の朝の会は、Yahooで「3.11」と検索することから始まりました。これだけで10円が寄付されます。

ホームページに設定する Yahoo! BB | きっず版 | アプリ版 | ヘルプ

プレミアム オークション ショッピング トラベル カード メール

3.11企画 これからも、できること。 特設ページへ >

検索は、千カラになる。

「3.11」と検索すると、東北や能登の支援に10円が寄付されます。 > いますぐ検索 >

ウェブ 画像 動画 知恵袋 地図 リアルタイム 一覧▼

Q 検索

<https://www.yahoo.co.jp/>

本日の6時間目。まさに14時46分をまたぐ時間にも授業をしました。

もし最後の言葉になるとしたら…誰に何を伝えたいか、そして感想を書いてもらいました。

誰に	何を
友達と家族といとこに	ありがとうを伝えたい
今まで会ってきたすべての人に	「ありがとう」や「ごめんなさい」を伝えたい
すべての大切な人に	ありがとう
家族	今まで何でも相談にのってくれたり、遊んでくれたりしてくれてありがとう。勉強もたくさん教えてくれてありがとう。
家族	これまでの感謝の気持ち
家族や親戚全員	いつも楽しく生活させてくれたり、支えてくれたりしてくれてありがとう。
家族の全員	家族でいてくれてありがとう。

・いつ来るのかもわからないような事も、いつかは来るから毎日の一秒一秒を大切に生きて、後悔がない日にしたい。

・自分が最後だと分かっていたら、日常で使う言葉と全然違った。これからは、お母さんにありがたみを思いたいです。

・東日本大震災のあの日の朝とか昼からけんかをして、生き残った人は、けんかした人に向けて仲直りができないのがつらいと思った。毎日がこうかなくなりすぎようになりたい。

☆お便りフォームはこちら☆

<https://forms.gle/ndGkDHTYcmB1bWyU9>

